

San-iku 通信

社会福祉法人賛育会の広報誌「さんいくつうしん」

TAKE FREE

清風園

餅つき

ボランティア

東京都立町田高等学校
野球部のみなさん



REPORT

Vol. **37**
2023 SUMMER

賛育会のボランティア活動レポート

賛育会病院：賛育会病院建て替えの第一歩

外来棟西館解体に向けた工事が始まりました

賛育会理事、監事 退任・就任ごあいさつ



社会福祉法人
賛育会



清風園:子ども食堂調理ボランティア

清風園:小田急OB会
車椅子修理・清掃ボランティア

清風園:恵泉女学園中等部
紙粘土の「鏡餅」作りボランティア

特集 REPORT

賛育会のボランティア活動レポート

賛育会では、コロナ禍によりやむなく休止していたボランティア活動を、徐々に再開しつつあります。ぜひ各施設までお気軽にお問い合わせください。

ボランティア活動を再開しました！ 清風園(東京都町田市)



わんちゃん来園
ボランティア

縫い物
ボランティア

清風園は100名以上のボランティアのみなさんによって支えられています。清風園では、3年以上のコロナ禍の間のボランティア活動中止から現在に至るまで様々な方法を検討・模索しながらボランティア活動を徐々に再開しています。特別養護老人ホームでは、傾聴外出支援・音楽活動・華道・書道・囲碁や将棋・麻雀・わんちゃんと触れ合い等のボランティア、またデイサービスではランチタイムのピアノ演奏や朗読などの活動を再開しました。未だ面会制限が続いている特別養護老人ホームでは、衣類やクッションなどを繕っていただくための縫い物ボランティアさんの受け入れを増やしています。他のボランティア活動をしていたみなさまも、現在活動できる支援をご検討ください、趣味の支援活動から植栽ボランティアに、傾聴活動からお花を生ける活動に変更するなどボランティアを継続してくださっています。需要と供給のバランスを調整して、楽しく活動していただけるよう準備していきます。

ボランティアのみなさんを募集中です マイホーム新川(東京都中央区)

マイホーム新川では、コロナ禍でのボランティア中止により、昨年度はボランティアの方が残念ながらゼロになってしまいました。コロナ流行前は、傾聴や配膳、行事手伝いなど、年間延べ300名ほどのボランティアの方に支えていただいております。

コロナの感染対策が緩和された現在も、施設のご利用者への感染を懸念して活動を控える方もいると思います。活動の種類はたくさんあります。ご利用者はみなさんとともに過ごし、心通わす機会を心待ちにしています。車椅子を押して、地域行事に参加したり、施設周辺を外出散歩したり、ちょっとしたお手伝いからボランティア活動してみませんか。ぜひお気軽にお問い合わせください。



配膳
ボランティア

コロナ禍以前の季節行事
お手伝いボランティアの様子



写真は70周年記念式典壇上花
増田喜代子さん作品

季節の花々につながれた思い 東海清風園(静岡県御前崎市)

長年に亘り、東海清風園で生け花クラブのボランティアとして携わってくださっている増田喜代子さんから季節の花々の寄付をいただきました。2020年度から新型コロナウイルス感染症の感染予防としてボランティアの方々の制限を執らざるを得ない状況が続くなか、増田さんの庭で丹精込めて育てられた菖蒲、百合(カサブランカ)、西洋紫陽花(アナベル)を届けてくださいました。増田さんから「コロナ中、ご利用者に季節を実感していただきたい。そして、東海清風園、職員へのエール」と花に込められた思いを頂戴し、正面玄関、居室入口に飾らせていただいております。ご利用者の中には、季節の花を見に運動に来る目標を持たれた方や、花を見て香りを楽しんだり、会話が弾む様子が見られます。これからもボランティア、地域の方々とのつながりを大切にしていきたいと思っております。

賛育会病院建て替えの第一歩 外来棟西館解体に向けた工事が始まりました

猛暑の続く7月、いよいよ「事務棟」建設工事がはじまりました。建設地である駐車場が工事現場へと変わり、機器やアスファルトの撤去に始まり、地下の残置物の撤去作業へと進んでいます。見た目では分かりづらいのですが、着実に進み始めました。来月には、「玄関棟」の工事のスタートとして、木造家屋の解体に着手する予定です。引き続きご支援のほど、よろしくお願いいたします。



事務棟建設工事開始の様子



社会福祉法人 賛育会

賛育会病院 賛育会将来構想特設サイト

賛育会病院建て替えと、賛育会病院太平地区再整備・立花地区整備事業の特設サイトを公開しました。今後の工事進捗や詳細を随時更新予定です。

詳しくはこちら

https://www.san-ikukai.or.jp/sumida/hospital_ss/



賛育会理事、監事 退任・就任ごあいさつ

退任のごあいさつ

賛育会理事：柳沼 恵一さん

この度、評議員の任命から13年間にわたり賛育会の働きに関わり、9年間の理事の任期を終えて役員を退任することになりました。小堀理事長のもとで、沢山の方々と出会い、賛育会の医療・介護・保育等の事業を共に運営することで、地域社会の健康と福祉の分野において多少とも貢献できたことを心から誇りに思っております。賛育会は、これから新病院・新施設の建設に向かって大きく変わろうとしているところですが、賛育会の益々の発展と皆様のご健康をお祈りしながら、引き続き応援させていただきたいと思っております。



賛育会監事：山田 公平さん

監事として理事会に参加したり、各施設を視察したりする機会を得て、賛育会という団体の歴史、地域での貢献、そして人材のつながりとネットワークの強さを感じることが多くありました。特に多くの現場を訪ね、担当の職員に話を聞いたり、状況を感じたり、昼食には利用者の食事をいただいたりする機会も与えられ、見えない伝統と誇りを感じることができました。これからは大きな事業（新施設開設）がありますが、まさに長い歴史の中で賛育会の地域での貢献が生み出したものであると思います。さらなる地域への発展と貢献を祈っております。



就任のごあいさつ

賛育会理事：平野 昭宏さん

この度理事を拝命しました、公認会計士・税理士の平野と申します。日頃は東大YMCAのOBとして理事長特別顧問を拝命しております。出身は長崎県五島列島の出身で隠れキリシタンの末裔です。1800年頃長崎外海の迫害から逃れ移り、私で7代目になります。この度100年以上歴史のある東大Yの若者が作った賛育会の病院・施設等の建直し時期に呼ばれたのはご使命なのかと思っております。先祖が清財を持ち寄って作った教会の建直しと似たところがあります。少しでも皆様のお役に立てれば幸いです。



賛育会監事：田口 努さん

福島県いわき市出身。両親が働くキリスト教主義の障がい児施設で育つ。父親が、小児まひで障がいを持ちチャプレンとして働き、後にPT(理学療法士)として障がい児のリハビリに関わる。父の在宅児童のリハビリを見て、地域福祉に関心を持つ。地域の中で障がい児者が共に生きる社会の創造を考え、広い意味での福祉社会形成を目指して学生時代に仙台YMCA青少年活動リーダー、その後、横浜YMCAへ就職し青少年・障がい児者・子育て支援を担当。横浜YMCA総主事を経て、現在、日本YMCA同盟総主事。賛育会の働きに通じる経験を生かして参りたいと思っております。





平和のメッセージ



賛育会は地域の教会の祈りと奉仕にも支えられています。日本キリスト教団鶴川北教会は清風園を通して賛育会を支えてくださっています。同教会の田中雅弘牧師に平和のメッセージをいただきました。

イエスは言われた。「わたしは道であり、真理であり、命である。わたしを通らなければ、だれも父のもとに行くことができない。」

ヨハネによる福音書14章6節



わたしは道

日本キリスト教団 鶴川北教会 牧師 田中 雅弘

教会に来ている子どもたちに尋ねました。「戦争はいいことですか?」、みな口々に「だめです」とすぐにはっきり答えました。次にこう尋ねました「平和のための戦争や正義のための戦争ならば、してもいいですか」。すると今度は「だめです!」とすぐに答えてくれました。「どうしてですか」とさらに聞くと、「戦争だからです」。子どもたちのぶれない、ゆるぎのない応答に、感動すら覚えました。大人はあれこれ理屈をつけて、戦争すらも正当化しようとするのです。「平和」のために「核兵器」があるのだ、という欺瞞を、子どもはすぐに見抜きます。

非暴力の信念を貫いたガンジーは「平和への道はない、平和こそが道なのだ」という言葉を残しています。彼は「目的は手段を択ばず」と

いう自己正当化の論理に与しません。主イエスは、「わたしは道であり、真理であり、命である」と言われました。真理や命というものは、遠くにある目標ではなく、あなたの今日の歩みそのものなのです。今日、あなたが歩んでいる道が、主イエスその方自身が歩んだ道であるかどうかを、鋭く問う必要があるでしょう。平和は、未来の夢物語ではなく、今日のあなたの現実であり、あなたのまことであり、主イエスの十字架への道です。今日、子どもに話して分からない「平和」は、ほんとうの道ではありません。あなたの道を子どもたちはしっかりと見えています。



INFORMATION

賛育会チャリティーコンサート2023開催のお知らせ



賛育会は2023年3月に創立105周年を迎えました。これまで地域の皆さまに支えられてきた賛育会が新たな働きを担うため、墨田区太平地区と立花地区に医療と福祉のプロジェクトを始動し、念願であった賛育会病院建て替えに向けて具体化の第一歩を踏み出しました。そこで、すみだトリフォニーホールを拠点として、音楽を通じて地域を豊かにする活動を続けてきた新日本フィルハーモニー交響楽団にご出演いただき、賛育会病院建て替え事業を支援し、かつ新型コロナウイルス感染症で疲弊した地域の方々に向けて、「ともに生きる音楽会」を通じて励ましをお届けします。(コンサートの益金は、すべて賛育会病院の建て替えのために使わせていただきます。)

● 賛育会チャリティーコンサート2023～ともに生きる音楽会～

日時:2023年10月4日(水) 18時開場/19時開演
場所:すみだトリフォニーホール 大ホール(錦糸町駅前)
出演:和田一樹(指揮)、湊恵子(オルガン)、新日本フィルハーモニー交響楽団(管弦楽)、岩崎瑞穂(司会)

コンサート詳細はWEBをご覧ください
賛育会後援会 チャリティーコンサート

QRコードをスキャンまたは賛育会後援会で検索!



賛育会へのご支援のお願い

賛育会では、いのちの授業や子ども食堂、高齢者の居場所づくりなど、60を超える様々な地域支援活動を行っています。皆さまの温かいご支援をお願いいたします。

詳しくはこちらをご覧ください

賛育会ホームページ

「賛育会へのご支援のお願い」

(<https://www.san-ikukai.or.jp/participate/>)



主要人事

〈施設長等異動〉

2023年7月1日付

賛育会病院 看護部長 古屋 節子 法人事務局 ミッションサポート部 赤ちゃんのいのちを守るプロジェクト 副事務局長 兼 福祉施設看護業務担当部長とする

〈施設長等任用〉

2023年7月1日付

賛育会病院 副看護部長 ドアン えりか 賛育会病院 看護部長とする

San-iku 通信

編集:賛育会法人事務局

発行人:中村 基信

発行所:社会福祉法人 賛育会

印刷:(有)エースプリント (20230731-6700)

社会福祉法人 賛育会

〒130-0012 東京都墨田区太平3-17-8

URL <https://www.san-ikukai.or.jp/>

お問い合わせ

TEL:03-3622-7614

